

関係府省庁におけるWell-being関連の 基本計画等のKPI、取組・予算 (概要)

2021年7月に「Well-beingに関する関係府省庁連絡会議」を開催し、Well-beingに関する取組の推進に向けて、情報共有・連携強化・優良事例の横展開をはかることとした。

本資料及び別添1、別添2は、連絡会議に参画する関係府省庁のWell-being関連の基本計画等のKPI、取組・予算について、暫定的に取りまとめるものである。

2024年10月

内閣府 政策統括官（経済社会システム担当） 参事官（総括担当）

1. 基本計画等のWell-beingに関するKPI

<新たに策定された基本計画等のKPIの例>

基本計画名	策定期期	Well-beingに関連するKPI
こども大綱 【こども家庭庁】	2023. 12	【主観指標】 ・「生活に満足している」と思うこどもの割合 ・「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合（自己肯定感の高さ） 等
国民の安定的な資産形成の支援に関する総合的な推進に関する基本的な方針【金融庁】	2024. 3	・NISA口座数、買付総額 ・金融経済教育を受けたと認識している人の割合 等
文化芸術推進基本計画 (第2期) 【文部科学省】	2023. 3 ※2024 指標設定	【主観指標】 ・文化芸術の鑑賞・体験機会がない子供たちが、学校等での鑑賞・体験事業を通じて、文化芸術活動への興味関心を持った割合 等 【客観指標】 ・国民の鑑賞活動への参加割合 等

2-1 Well-being関連の調査・研究・取組例

事業・取組名	R7概算要求額	事業・取組の内容
<p>沖縄におけるこどもウェルビーイング実現に向けた研究推進事業 【内閣府】</p>	<p>0.7億円 (R6:-)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄の状況について、「こども大綱」（令和5年12月閣議決定）において掲げられた「身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）」を実現することによって抜本的な改善を図ることを目指す。 ・ 沖縄におけるこどものウェルビーイング指標の検討・測定など、沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた、「教育」・「保健医療」・「福祉」等の関係分野による学際的な研究の実施に係る費用補助を実施予定。
<p>こども・若者の意識と生活に関する調査 【こども家庭庁】</p>	<p>0.7億円 (R6:-)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己肯定感や居場所に関する認識など意識面の調査と、ひきこもり等の行動面との調査を3年ごとに総合的に実施し、より多面的な分析を実施。 ・ 令和7年度においては、「こども大綱」（令和5年12月閣議決定）に基づき、こども大綱の数値目標や指標の進捗を把握するとともに、こども・若者のウェルビーイングを測定する指標群の検討に向けたデータを収集・整備する観点から、こども・若者の置かれた状況等に関する客観的状況に関する調査を実施予定。
<p>良好な環境の創出促進事業 【環境省】</p>	<p>0.9億円 (R6:0.3億円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな水辺等の保全・活用により良好な環境を創出するとともに、国民のウェルビーイングや地域の魅力度の向上、地域活性化を推進するモデル事業を実施。 ・ 良好な水環境等の保全・再生・創出や健全な水循環等の確保について、地域の優良活動創出・モデル構築により国民のウェルビーイングや地域の魅力度向上を実現する。

2-2 基本計画等におけるWell-being関連のKPI改善に資する取組例

基本計画等のWell-beingに関するKPI

第4期教育振興基本計画【文部科学省】

- ・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加
- ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合の増加
- ・友達関係に満足している児童生徒の割合の増加

○よりよい生き方を実践する力を育む道德教育の推進

「考え、議論する道德」の授業づくりの参考となる授業動画等の情報発信をする道德教育アーカイブの充実を図るとともに、道德教育の充実にあたり各学校や地域が抱える課題に応じた取組への支援等を実施。【R7年度概算要求：2.7億円の内数】

○体験活動の推進（体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト）

青少年のリアルな体験活動の機会の充実を図るため、普及啓発事業や長期自然体験活動の構築事業等の取組を「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」にて実施。【R7年度概算要求：0.7億円】

第4次食育推進基本計画【農林水産省】

- ・食育に関心を持っている国民を増やす 等
- ・地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす
- ・栄養バランスに配慮した食生活を実践する国民を増やす
- ・農林漁業体験を経験した国民を増やす
- ・環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす
- ・食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民を増やす
- ・地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民を増やす 等

○食育活動の全国展開事業

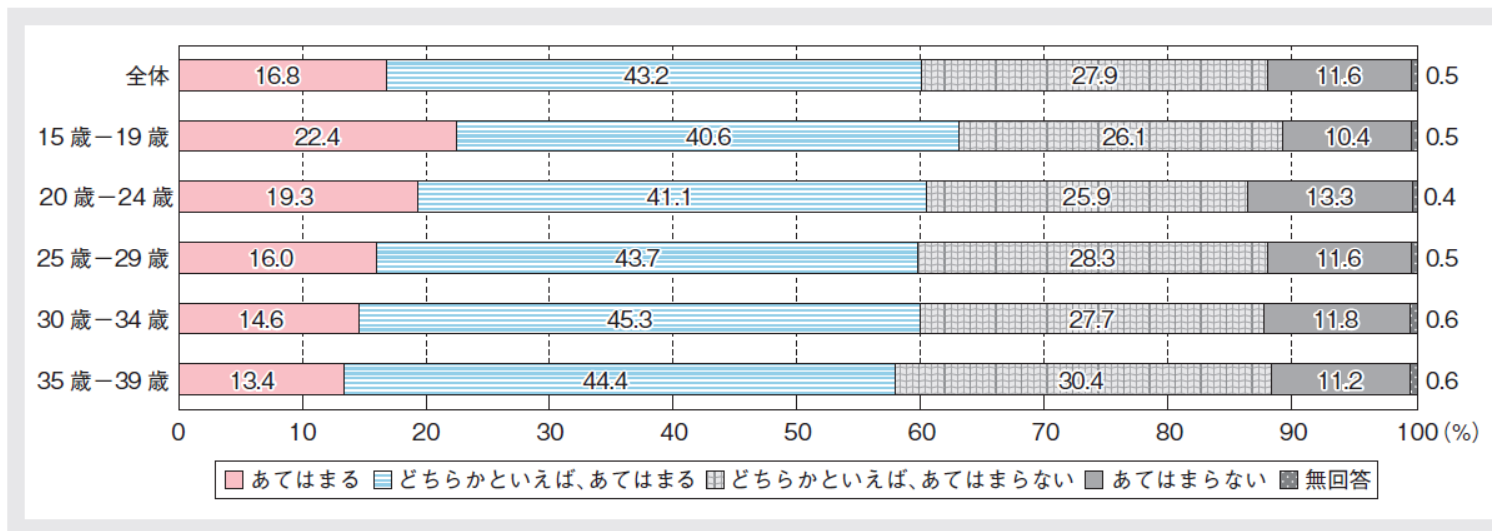
第4次食育推進基本計画に基づき、食育推進全国大会の開催や食育活動の優良事例の情報発信等を行う。【R7年度概算要求：0.8億円】

○消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進

第4次食育推進基本計画に掲げられた目標達成に向けて、地域の関係者等が連携して取り組む食育活動を重点的かつ効率的に推進する。その際、農林漁業体験機会の提供の取組に加えて他の取組も行う食育活動を優先的に支援する。【R7年度概算要求：22.7億円の内数】

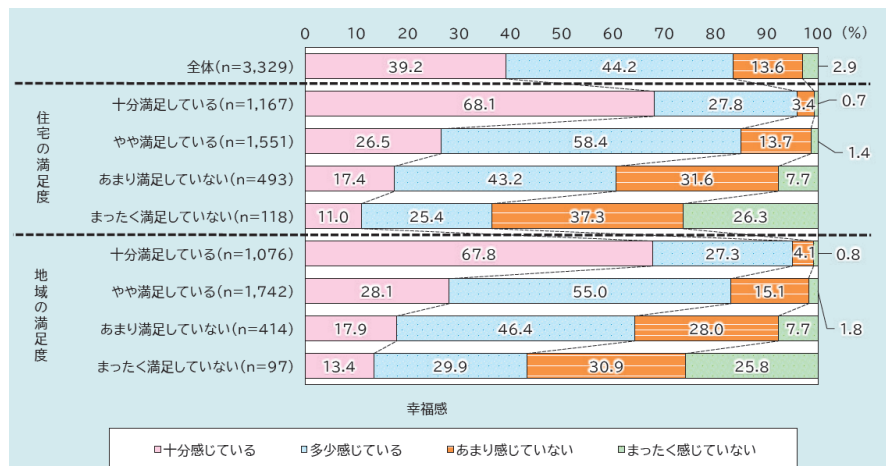
令和6年版 こども白書

「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合



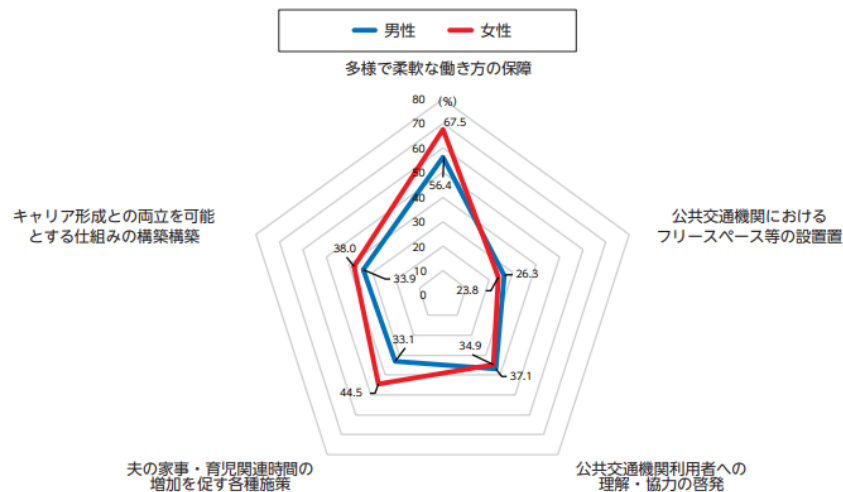
令和6年版 高齢社会白書

住宅・地域の満足度と幸福感的程度



令和6年版 国土交通白書

子ども・子育てにやさしい社会の実現に向けて必要と思う対策



(注) 回答者は該当する選択肢をすべて回答し、グラフは選択した回答者数の比率を示している。